

「であい・ふれあい・支え合い」

Vol.110

社協 まるもり

編集・発行／社会福祉法人丸森町社会福祉協議会・広報委員会

TEL／0224-72-2241 FAX／0224-87-8990 所在地／981-2152 宮城県伊具郡丸森町字鳥屋55-1

ホームページ／<https://marumori-shakyo.jp>

メールアドレス／marumori-syakyo@town.marumori.miyagi.jp



丸森町社会福祉協議会
マスコットキャラクター
うぐたん

主な内容

- ・特集 ゆるやかにつながる世代間交流
- ・笑顔いっぱいまるもりっこ
- ・各種大会受賞者
- ・お知らせ

特集!!

ゆるやかにつながる世代間交流



特集記事は
2・3ページから



この広報紙は、町民の皆様からお寄せいただいた赤い羽根共同募金を財源に発行しています。

特集 ゆるやかにつながる世代間交流

各地区で行われている、こども食堂の様子やサロンと子どもたちとの交流の様子をご紹介します。

丸森地区こども食堂 ～ねこがみキッチン～



浅地 ひとみさん
(丸森地区協議会集落支援員)

- 実施主体** 丸森地区協議会
- 参加者** 年齢問わず、50名程度
- 開催** 今年度は12月と2月の2回開催（来年度については検討中）



このこども食堂はみんなで食べる楽しさを味わってもらい、子どもから大人まで地域の方々の交流の場・居場所づくりをすることで安心して暮らせる地域作りをしたいと思ったことがきっかけで始まりました。食事以外にもレクリエーションなどを企画し、子どもから大人まで楽しんでもらえるように工夫しており、子どもだけでなく幅広い年齢の方々に参加してもらい、皆さんが笑顔になるこども食堂になるようにしていきたいと思っております。

金山地区こども食堂 ～やまちゃん食堂～



- 実施主体** 金山自治会
- 参加者** 金山地区の小学生から中学生まで約20名
- 開催** 奇数月の最終火曜日



伊藤 悦子さん
(金山更生保護女性会 会長)

台風19号での被災をきっかけに子どもの居場所づくりを目的に始めました。みんなで一緒に食事をし、生け花や読み聞かせなどを体験する機会を作り命の大切さや優しさ思いやりを伝えたいと思っております。今後は地域の方ともっと交流できる場所にしていきたいです。

大張地区こども食堂 ～みんなの大張っ子レストラン～



八島 弘子さん
(大張地区食生活改善推進委員会 会長)

- 実施主体** 大張自治運営協議会
大張地区食生活改善推進委員会
- 参加者** 大張地区の小学生から高校生まで約40名
- 開催** 学校の長期休みに合わせて年3回実施



学校の統廃合により子どもたちと住民とのふれあいが少なくなってきたので、みんなで食事をする事によって交流を持ちたいと思ったことがきっかけで始まりました。地元の方々から提供いただいた地元の食材を利用しています。将来的には家族も交えて子どもからお年寄りまでみんなで集まる場所にしていきたいです。

神明住宅・神明北住宅 × 丸森たんぽぽこども園

丸森地区社会福祉協議会の事業で台風19号での被災以来6年ぶりに世代間交流を行いました。神明住宅にある2つのサロンと丸森たんぽぽこども園の子どもたちが歌やダンス、肩たたきなどで交流を深めました。



神明南サロン



神明北サロン



折笠 ミツイさん
(神明南サロン 代表)

自分の近くにこども園の子どもたちぐらいの年齢の子がいないので、今回丸森たんぽぽこども園の子たちと交流ができてとても楽しかったです。特に子どもたちに肩たたきをしてもらい、小さな手で一生懸命にたたいてくれる姿に思わず頬が緩んでしまいました。とても楽しく、ほかの参加された方も交流できてとても嬉しかったと話していました。

あたご会 × 大内保育所

大内保育所の子どもたちが偶然お散歩中にあたご会がサロン活動をしている集会所の前を通ったことがきっかけで今回の交流会が実現しました。子どもたちからは歌や踊りの披露がありサロンの皆さんは大喜び。サプライズであたご会の方から腹話術を見せていただき大盛り上がり交流会となりました。



菊地 ふみ子さん
(あたご会 代表)

ここ最近はコロナなどなかなか大内保育所に行くことができなかったため、久しぶりに大内保育所の子どもたちと交流ができてとても楽しかったです。ハキハキと話し、踊りや歌を歌う子どもたちの姿にとっても感動しました。サロンに参加している皆さんも子どもたちとお話するのがとても楽しくまた交流したいねとみんなで話しています。

こども園・保育所の子どもたちの様子をご紹介します♪

丸森たんぽぽこども園 ~ねこがみとうぐいすPに年賀状を出そう~

12月2日に郵便局の方をお迎えして、「年賀状書き方教室」を5歳児対象に行っていただきました。見本を何度も見てどんな風に塗ったら良いのかを考え、優しく塗ったり、文字をよく見て書いていた子どもたちです。完成した年賀状は、徒歩で郵便局まで行き、一人ひとりポストに投函しました。



▲「ねこがみの色は何色かなあ？色を混ぜてみるのもいいね」



▲年賀状をポストへ郵便屋さんよろしくお願ひします



▲ねこがみとうぐいすPの所に届きますように

丸森ひまわりこども園 ~モグちゃんの手洗い講座~

11月21日に、いつもおいしい給食を作ってくださっている、シダックスフードサービス株式会社の栄養士による手洗い講座が行われました。正しい手洗いの仕方をイラストと実演を通して、子どもたちに分かりやすく教えていただいた後、実際に確認しながら洗い、ピカピカになった手でおいしく給食を食べました。



▲シダックスのキャラクター「モグちゃん」が会いに来てくれたよ♡



▲“おやま”の形で指の間も綺麗にしよう!

大内保育所 ~楽天フレンドシップジャーニー~

12月18日に東北楽天ゴールデンイーグルス公式マスコットのスイッチくんとお姉さんたちが遊びに来てくれました。一緒に楽天スタジアムやマスコットのクイズをしたり、イーグルぐるぐる体操をしたり、スイッチくんと同近で触れ合うことができ子どもたちは大喜びでした。最後は、子どもたちがストラックアウトに挑戦し、楽しい時間を過ごしました。



▲お姉さんやスイッチくんと一緒に、元気いっぱい体操をしました



▲的をめがけてボールを投げ、ストラックアウトを楽しみました

冬にぴったり、冷たい！たのしい！“氷あそび”

冬は雪や氷、つらら等この時期ならではの自然現象が見られます。

親子で氷あそびを楽しんでみてはいかがでしょうか？

作り方

- ①おうちにある容器に、木の実や花、フェルトボールなど好きな材料を入れる。
- ②容器に水を入れて凍らせる。
- ③氷が固まったら、取り出して様子を観察する。



ひまわりこども園の園庭や畑に生えている草花で作りました。



他にも…



ビー玉やビーズを使って凍らせてみました。お子さんと一緒に身近なものを使って、色をつけたり、様々な形を作ってみてください！

おうちで簡単！給食レシピ

切干大根ケチャップ煮 (丸森たんぽぽこども園)



材料(幼児1人分)

切干大根	4g	ケチャップ	5g
玉ねぎ	10g	上白糖	1g
ピーマン	3g	みりん	0.5g
ウインナー	5g	コンソメ	0.1g
水	15ml	サラダ油	少々

作り方

- ①切干大根を水で戻したら食べやすい大きさにカットします。
- ②玉ねぎは薄切り、ピーマンは細切りにします。ウインナーは斜め切りにします。
- ③②をサラダ油で炒めて火を通し、切干大根と水を加えてやわらかくなるまで中火で煮ます。
- ④やわらかくなったら調味料を全て入れて味をなじませて完成です。

調理ポイント

③から調味料を入れて煮てもOKです。切干大根を使っているので噛む力も自然とつけることができます。



作り方は丸森町協会のSNSから動画でご覧いただけます♪



▲丸森町協会 Facebook



▲丸森町協会 Instagram

受賞された皆様おめでとうございます

長年にわたり地域福祉の推進にご尽力いただいた次の方々に、表彰状並びに感謝状が贈られました。

第70回宮城県社会福祉大会受賞者

期日：令和6年11月12日

●宮城県知事表彰

褒状

社会福祉事業従事者
齋藤正則様

●宮城県社会福祉協議会会長表彰

表彰状

民生委員児童委員功労者
池田孝子様 伊藤誠一様 菊地礼子様
佐久間新平様 佐藤恵子様 佐藤隆一様
飛田佐枝子様 八島千鶴様 八巻美紀子様
横山順子様

●宮城県共同募金会会長表彰

表彰状

募金活動奉仕功労者
池田茂明様 伊藤昭一様 伊藤敏彦様
大槻光一様 小野清一様 菅野憲一様
木津雄一様 窪田光夫様 佐藤賢治様
佐藤哲雄様 戸村公昭様 引地孝信様
引地芳郎様 水沼秀明様 八島廣様
八巻雅夫様 渡邊光一様

感謝状

募金活動奉仕功労者
岡崎勝志様
岡崎利夫様



●宮城県民生委員児童委員協議会会長表彰

表彰状

永年勤続民生委員・児童委員
穴戸克美様

●宮城県障がい者福祉協会会長表彰

表彰状

更生援護功労者
八巻良一様

第32回宮城県障がい者福祉大会受賞者

11月22日、宮城県障害者総合体育センターで、第32回宮城県障がい者福祉大会が開催されました。

本大会では、障害者福祉の推進のため、永年にわたりご尽力されてきた功績が認められ、丸森町身体障害者福祉協会会長の八巻良一さんが受賞されました。

八巻良一さんは平成17年から副会長、平成27年から会長として、同協会の福祉推進に努められました。受賞おめでとうございます。



▲大会会長と八巻良一さん(左から2番目)

記念講演会

「地域を支えるアクティブシニアを目指して」 ～社会福祉事業功労者表彰式～

本協議会では、誰一人取り残さない地域社会（地域共生社会）の実現のため、地域のつながりや担い手づくりの大切さを学ぶことを目的とした記念講演会を開催します。

日時 令和7年2月11日（火）
11：00～12：00 記念講演会
講師 福島学院大学 福祉学部福祉心理学科
学科長 日下輝美氏
(10：00～10：45 社会福祉事業功労者表彰式)

会場 丸森まちづくりセンター

定員 80名（事前申込制・先着順）

参加費 無料

申込 丸森町社会福祉協議会 72-2241
(令和7年2月4日（火）までお申し込みください。)



講師のプロフィール

東北大学大学院経済学研究科博士課程前期現代応用経済科学専攻修了（修士（経営学））。現在は福島学院大学福祉学部福祉心理学科教授、福祉心理学科長を兼任。専門分野は社会福祉学（地域福祉、ボランティア、社会福祉計画）。

あたたかい善意ありがとうございました

「丸森町の福祉に役立ててください。」と次の方から寄付をいただいておりますので、紹介します。（敬称略）

（令和6年10月1日～令和6年12月31日）

●地域福祉

金銭寄付

- 11/15 佐藤 君枝
- 11/15 宮城県伊具高等学校生徒会
- 11/15 あぶくま友の会
- 12/17 舘矢間各種婦人会
- 12/25 有限会社中村電気工事
- 12/26 長泉寺

自動販売機募金

- ・船山建設株式会社 1,770円
- ・有限会社小野商店 6,194円
- ・株式会社佐藤製作所 460円

●こども園・保育所

物品寄付

- 10/26 齋藤 慶昭
葉牡丹・苺の苗
(たんぼぼこども園・ひまわりこども園に寄付)
- 11/ 8 JAみやぎ仙南 丸森地区地域活性化委員会
お米 (たんぼぼこども園へ寄付)
- 12/20 丸森ロータリークラブ
クリスマスプレゼント (お菓子)



困りごと…悩みごとは…

生活相談所

へどうぞ!



相談日

2月4日(火)

2月18日(火)

3月4日(火)

3月18日(火)

LINEでの相談はこちらから!

受付時間

平日の8時30分
～17時15分



▲丸森町協
～なんでも相談～公式LINE

時間：午前10時～正午

場所：丸森まちづくりセンター1階 婦人研修室

家族介護者交流サロン開催のお知らせ

在宅で介護をしている方の心身のリフレッシュや情報交換を目的とした交流サロンです。みんなでおしゃべりをしながらゆっくりとした時間を過ごしませんか?

日時 令和7年3月21日(金)
10時～11時30分

場所 丸森町保健センター

内容 おしゃべりカフェ
～美味しいコーヒーとスイーツでリフレッシュ～

参加費 無料

定員 15名

申込期間 令和7年3月14日(金)まで

お問合せ 丸森町社会福祉協議会 ☎ 72-2241

生活福祉資金貸付制度 教育支援資金のご案内

低所得世帯に対して高等学校、大学、又は高等専門学校に入学・就学するために必要な資金貸付を行います。
※他制度による借入ができる場合は、その制度の利用が優先となります。

	内 容	貸付限度額
教育支援費	就学中における授業料・交通費など、就学に際し必要な経費	高等学校 月 額：35,000円以内 高等専門学校 月 額：60,000円以内 短期大学 月 額：60,000円以内 大学 月 額：65,000円以内
就学支度費	入学金、制服代など、入学に際し必要な経費	500,000円以内

詳しい内容は、下記のお問い合わせ先に気軽にご相談ください。

お問い合わせ 丸森町社会福祉協議会 電話 72-2241



宮城いきいき学園生 令和7年4月入学生募集

対象 県内に居住の60歳以上の方

場所 ①仙南校(蔵王町ふるさと文化会館「ございんホール」 蔵王町大字円田字西浦5)
ほか、②大崎校、③石巻校、④気仙沼・本吉校、⑤登米・栗原校
通学可能であれば、どの学園にもお申し込みいただけます。

募集人数 各校30人程度

学習日 年間約20日(2学年制)

内容 生きがいと健康づくりを目指し、地域社会に貢献できる人材として必要な内容を身に付けます。「健康で豊かな人生の創出」「地域貢献活動への参画」「特別活動」の3領域で構成し、講義・演習・実技・体験・自主活動等を通して2年間で学習するように編成しています。

募集期間 令和6年12月1日(日)～令和7年3月31日(月) 消印有効

料 金 入学金：5,000円 受講料：年間20,000円

申込書は宮城県社会福祉協議会ホームページのほか、市町村の高齢者福祉担当課及び生涯学習課、市町村社会福祉協議会から入手できます。

お問い合わせ 宮城県社会福祉協議会 宮城いきいき学園事務局 ☎ 022-225-8477

広報委員 委員長 八島 健・副委員長 佐藤千賀子・森 浩・船山和子・佐藤克朗・土生利之・門間郁子

2025年2月1日発行

編集・発行/社会福祉法人丸森町社会福祉協議会・広報委員会
印刷/佐藤印刷 0224-79-2482